参考

別紙

【参考】令和２年度入学者選抜における中学３年生チャレンジテストを活用した評定平均の目安の求め方

１　各学校及び府全体の各教科の平均点の求め方

 各教科の平均点は、小数第２位を四捨五入し小数第1位までを求める。

２　各学校の全教科の平均点の求め方（小数第２位を四捨五入し小数第１位までを求める。）

各学校の全教科の平均点＝$\frac{国語の平均点＋社会の平均点＋数学の平均点＋理科の平均点＋英語の平均点}{５}$

３　府全体の全教科の平均点の求め方（小数第２位を四捨五入し小数第１位までを求める。）

府全体の全教科の平均点＝$\frac{国語の平均点＋社会の平均点＋数学の平均点＋理科の平均点＋英語の平均点}{５}$

４　対府比の求め方（小数第３位を四捨五入し小数第２位までを求める。）

対府比＝$\frac{各学校の全教科の平均点}{府全体の全教科の平均点}$

５　評定平均の目安の求め方（小数第３位を四捨五入し小数第２位までを求める。）

評定平均の目安＝3.49×対府比

≪例≫

１　各学校及び府全体の各教科の平均点を求める。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 英語 |
| Ａ中学校の平均点 | 63.7 | 53.7 | 54.5 | 50.2 | 49.2 |
| 府全体の平均点 | 57.1 | 46.2 | 53.5 | 47.7 | 47.0 |

２　Ａ中学校の全教科の平均点　＝　$\frac{63.7+53.7+54.5+50.2+49.2}{５}$＝54.26　⇒　 54.3

（小数第２位を四捨五入し小数第１位までを求める。）

３　府全体の全教科の平均点　＝　$\frac{57.1+46.2+53.5+47.7+47.0}{５}$＝50.30　⇒　 50.3

（小数第２位を四捨五入し小数第１位までを求める。）

４　Ａ中学校の対府比　＝　$\frac{54.3}{50.3}$　　＝1.0795・・・　　　　　 ⇒　 1.08

（小数第３位を四捨五入し小数第２位までを求める。）

５　Ａ中学校の評定平均の目安　＝　3.49×1.08 ＝3.7692 ⇒　 3.77

（小数第３位を四捨五入し小数第２位までを求める。）